



2023年12月期 第3四半期決算短信 (IFRS) (連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス
 コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄 (氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績 (2023年1月1日 ~ 2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	24,765	8.2	545	12.7	542	12.9	195	51.0	270	21.6	243	47.7
2022年12月期第3四半期	22,880	1.5	625	63.5	623	63.6	398	66.5	345	68.0	466	62.2

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円銭	円銭
2023年12月期第3四半期	26.69	26.68
2022年12月期第3四半期	33.27	33.24

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	20,989		11,821		8,149	38.8
2022年12月期	21,322		11,704		7,919	37.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年12月期		0.00		11.00	11.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期 (予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日 ~ 2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	35,000	9.2	1,000	28.7	1,000	28.5	500	37.2	49.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期3Q	10,840,000 株	2022年12月期	10,840,000 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2023年12月期3Q	683,150 株	2022年12月期	703,750 株
-------------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期3Q	10,146,965 株	2022年12月期3Q	10,386,582 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景況感を示す業況判断指数（D I）が、製造業では2四半期連続で改善を示すとともに、非製造業では6四半期連続で改善を示すなど、新型コロナウイルス感染症による行動制限が大幅に緩和され、回復の傾向が見られました。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化、資源価格高騰や欧米各国の利上げの影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、2023年1月1日より、事業シナジーの創出、ガバナンスの強化および経営効率の向上を加速する為、グループ各社の役員・執行役員体制を見直し、中期経営方針にある、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント」

（注1）ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「さらなる機能連携・機能強化によるエクス・テインメント市場の拡大」を掲げ、プラットフォーム（注5）やデジタル等の優先順位の高い領域のグループシナジーの創出についてプロジェクト化して推進することで、機能連携・機能強化を加速させるとともに、PMDサービス、限定流通サービスおよびテーマカフェサービス等の主力サービスの強化、催事物販サービスやフィギュア・ぬいぐるみをはじめとした自社ブランド等の新商品・新サービス開発の強化により、エクス・テインメント市場の拡大を推し進めております。当第3四半期におきましては、IPコンテンツを活用したビジネスの拡大を目的として、株式会社クラウドナインミュージックとの業務提携契約を締結しました。一方で、マーケティング市場については、特にストック型プロモーションサービスであるBPOを強化することにより、安定的な拡大を推し進めております。また更なるグループの拡大を狙って、海外への横展開やM&Aなど業界再編に向けた投資等の機会を確実に捉え、レバレッジの効いた成長を実現してまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益において、飲料メーカー顧客向けプレミアムおよび日用品メーカー顧客向けVMDの落ち込みがあったものの、カフェ物販（飲食売上を含む）およびメーカー顧客向けBPOが好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為の件数費用等の増加、テーマカフェサービスの店舗拡大等に伴う減価償却費の増加があったことにより、前年同期比で減益となりましたが、前年より、収益性の改善を重視した構造改革や事業ポートフォリオの適正化を進めており、当第3四半期においては、その効果が現れてきております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は24,765百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は545百万円（前年同期比12.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は270百万円（前年同期比21.6%減）となりました。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャндаイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）自社オリジナル商品を中心に流通を限定して販売する物販サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

（注5）流通等のクライアントが展開している国内外に広がる店舗(売り場)網のことで、消費者接点網のこと

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて332百万円減少し、20,989百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が増加したものの、営業債権及びその他の債権およびその他の金融資産

が減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて449百万円減少し、9,168百万円となりました。これは主に、リース負債および借入金が増加したことによるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて116百万円増加し、11,821百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて957百万円増加し、6,647百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,419百万円(前年同期は1,004百万円の収入)となりました。これは主として棚卸資産の増加331百万円および未払消費税等の減少223百万円による資金の支出があったものの、減価償却費及び償却費893百万円、営業債権及びその他の債権の減少855百万円、および税引前四半期利益542百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は570百万円(前年同期は70百万円の支出)となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出181百万円およびその他の金融資産の取得による支出106百万円による資金の支出があったものの、定期預金の払戻による収入561百万円およびその他の金融資産の売却及び償還による収入371百万円の資金の収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は1,050百万円(前年同期は1,570百万円の支出)となりました。これは主としてリース負債の返済による支出631百万円、長期借入金の返済による支出256百万円および配当金の支払額111百万円の資金の支出があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,689,418	6,647,298
営業債権及びその他の債権	7,123,904	6,283,697
棚卸資産	1,019,013	1,355,420
その他の金融資産	1,226,446	565,475
その他の流動資産	293,181	632,532
流動資産合計	15,351,964	15,484,424
非流動資産		
有形固定資産	374,529	512,333
使用権資産	1,148,135	876,828
のれん	793,844	793,844
無形資産	1,463,617	1,361,637
その他の金融資産	1,530,457	1,377,925
繰延税金資産	638,788	570,620
その他の非流動資産	21,029	11,923
非流動資産合計	5,970,403	5,505,112
資産合計	21,322,367	20,989,537

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,258,304	3,250,014
借入金	1,538,060	1,549,960
リース負債	731,134	502,116
未払法人所得税	293,881	200,451
その他の金融負債	2,313	—
その他の流動負債	992,510	1,214,477
流動負債合計	6,816,203	6,717,019
非流動負債		
借入金	1,129,175	860,730
リース負債	348,675	290,474
退職給付に係る負債	524,717	532,858
引当金	226,151	245,373
繰延税金負債	400,120	349,460
その他の非流動負債	172,371	172,371
非流動負債合計	2,801,210	2,451,269
負債合計	9,617,414	9,168,289
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	290,287	306,232
利益剰余金	7,887,479	8,057,021
自己株式	△630,020	△611,130
その他の資本の構成要素	21,843	47,536
親会社の所有者に帰属する 持分合計	7,919,590	8,149,659
非支配持分	3,785,363	3,671,588
資本合計	11,704,953	11,821,247
負債及び資本合計	21,322,367	20,989,537

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	22,880,634	24,765,379
売上原価	△15,604,819	△16,690,863
売上総利益	7,275,814	8,074,516
販売費及び一般管理費	△6,780,434	△7,601,381
その他の収益	148,836	76,754
その他の費用	△19,167	△4,223
営業利益	625,049	545,666
金融収益	12,742	10,453
金融費用	△14,742	△13,197
税引前四半期利益	623,049	542,922
法人所得税費用	△224,224	△347,638
四半期利益	398,825	195,283
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	345,518	270,809
非支配持分	53,307	△75,526
四半期利益	398,825	195,283
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	33.27	26.69
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	33.24	26.68

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	8,279,012	9,229,730
売上原価	△5,780,186	△6,107,670
売上総利益	2,498,826	3,122,059
販売費及び一般管理費	△2,338,781	△2,638,708
その他の収益	18,379	21,425
その他の費用	△17,142	△1,644
営業利益	161,281	503,132
金融収益	1,225	187
金融費用	△5,133	△4,367
税引前四半期利益	157,374	498,953
法人所得税費用	△63,158	△198,930
四半期利益	94,216	300,022
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	73,096	257,919
非支配持分	21,119	42,102
四半期利益	94,216	300,022
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	7.15	25.39
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	7.14	25.39

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	398,825	195,283
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	46	23,142
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	26,783	△2,330
項目合計	26,830	20,811
純損益にその後振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	39,238	25,157
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,339	2,433
項目合計	40,578	27,590
その他の包括利益合計	67,408	48,402
四半期包括利益	466,234	243,685
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	393,352	306,733
非支配持分	72,881	△63,047
四半期包括利益	466,234	243,685

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	94,216	300,022
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	7,438	8,176
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	17,803	△3,627
項目合計	25,242	4,548
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	583	9,658
キャッシュ・フロー・ヘッジ	716	△1,192
項目合計	1,299	8,465
その他の包括利益合計	26,542	13,013
四半期包括利益	120,758	313,036
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	81,298	272,526
非支配持分	39,460	40,509
四半期包括利益	120,758	313,036

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2022年1月1日 残高	350,000	280,675	7,848,238	△231,901	—	△7,251
四半期利益	—	—	345,518	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	20	7,982
四半期包括利益	—	—	345,518	—	20	7,982
自己株式の取得	—	—	—	△344,609	—	—
自己株式の処分	—	△2,137	—	6,504	—	—
配当金	—	—	△379,306	—	—	—
株式報酬	—	6,330	—	—	—	—
非支配持分を伴 う子会社の設立	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	12,808	—	△20	△12,787
所有者との取引額 等合計	—	4,192	△366,498	△338,105	△20	△12,787
2022年9月30日 残高	350,000	284,867	7,827,258	△570,007	—	△12,056

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計	合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計		
2022年1月1日 残高	36,357	52	29,159	8,276,170	3,712,094	11,988,265
四半期利益	—	—	—	345,518	53,307	398,825
その他の包括利 益	39,238	592	47,833	47,833	19,574	67,408
四半期包括利益	39,238	592	47,833	393,352	72,881	466,234
自己株式の取得	—	—	—	△344,609	—	△344,609
自己株式の処分	—	—	—	4,366	—	4,366
配当金	—	—	—	△379,306	△76,044	△455,351
株式報酬	—	—	—	6,330	—	6,330
非支配持分を伴 う子会社の設立	—	—	—	—	4,900	4,900
利益剰余金への 振替	—	—	△12,808	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△12,808	△713,219	△71,144	△784,364
2022年9月30日 残高	75,596	644	64,184	7,956,303	3,713,831	11,670,135

当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2023年1月1日 残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507
四半期利益	—	—	270,809	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	10,231	△888
四半期包括利益	—	—	270,809	—	10,231	△888
自己株式の処分	—	△103	—	18,890	—	—
配当金	—	—	△111,498	—	—	—
株式報酬	—	16,074	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	10,231	—	△10,231	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	△27	—	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	15,944	△101,267	18,890	△10,231	—
2023年9月30日 残高	350,000	306,232	8,057,021	△611,130	—	△30,395

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計
2023年1月1日 残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953
四半期利益	—	—	—	270,809	△75,526	195,283
その他の包括利 益	25,157	1,423	35,923	35,923	12,478	48,402
四半期包括利益	25,157	1,423	35,923	306,733	△63,047	243,685
自己株式の処分	—	—	—	18,787	—	18,787
配当金	—	—	—	△111,498	△50,692	△162,191
株式報酬	—	—	—	16,074	—	16,074
利益剰余金への 振替	—	—	△10,231	—	—	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	—	—	△27	△34	△61
所有者との取引額 等合計	—	—	△10,231	△76,664	△50,727	△127,391
2023年9月30日 残高	77,622	309	47,536	8,149,659	3,671,588	11,821,247

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	623,049	542,922
減価償却費及び償却費	788,238	893,620
金融収益及び金融費用	18,439	△2,744
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△189,495	△331,441
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	544,940	855,456
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△704,315	116,863
契約負債の増減額 (△は減少)	△5,454	150,992
前渡金の増減額 (△は増加)	△65,217	△126,178
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	62,476	8,141
未払消費税等の増減額 (△は減少)	124,215	△223,295
未払賞与の増減額 (△は減少)	98,870	76,417
引当金の増減額 (△は減少)	△55,339	12,044
その他の増減額	△114,135	41,136
小計	1,126,272	2,013,935
配当金の受取額	5,771	3,185
利息の支払額	△14,317	△12,815
法人所得税の支払額	△111,682	△583,755
その他	△1,861	△1,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,004,181	1,419,054
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,677	△181,887
無形資産の取得による支出	△62,612	△72,310
その他の金融資産の取得による支出	△62,111	△106,299
その他の金融資産の売却及び償還による収入	111,941	371,232
定期預金の払戻による収入	—	561,861
その他	△26,231	△1,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,692	570,627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△268,445	△256,545
リース負債の返済による支出	△500,708	△631,454
自己株式の取得による支出	△346,597	—
子会社の自己株式の取得による支出	—	△61
配当金の支払額	△378,634	△111,946
非支配持分への配当金の支払額	△76,044	△50,692
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,570,430	△1,050,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,047	18,898
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△617,894	957,880
現金及び現金同等物の期首残高	6,494,393	5,689,418
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,876,499	6,647,298

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。